

JR東海労なごや

2012年7月17日 No. 912
JR東海労名古屋地方本部
発行者：山田哲也
編集者：堀部肇

第22回名古屋地本定期大会開催!



◆闘いは職場から!

さらなる組織拡大へ!

7月12日、JR東海労名古屋地本はアビタンにおいて、多くの来賓、OB、傍聴者を含め多くの参加者で第22回定期地本大会を開催し、一年間の闘う方針を確立しました。

◆かけられた攻撃には断固として闘う

大会は、議長に亀山分会中森分会長を選出し議事が進みました。地本執行部を代表して山田委員長が、「三重での闘い、労働委員会の闘い、掲示板設置に向けた闘い、そして松山さんの加入。再びかけられた不当ボーナスカットを許さない」と挨拶を行いました。

◆多くの来賓を迎え連帯の挨拶を受ける

淵上本部委員長をはじめ、他地本からも忙しい中か駆けつけてくれました。また、JR貨物労組東海地本細川委員長、楠関ヶ原町議会議員、加藤誠二さんから挨拶を受けました。特に加藤さんからは、これまでの苦労が話されました。地本は今後も加藤さんと共に悔しさを忘れず進んでいくことを確認しました。

◆代議員から発言で職場の闘いの報告がなされる

質疑では「職場問題をもっと取り上げる」「労働委員会でOBの闘いから学んだ」「基地廃止反対で闘い抜いた」「証人に立ち自信ができた」「不当カットは許さない」「掲示を活用していく」などの意見が出されました。発言に対して、各部から答弁を行い、荻野書記長の総括答弁を行いました。その後スローガン(案)、予算(案)、運動方針(案)について満場一致で承認がされました。最後に山田委員長の団結ガンバローで大会は成功裡に終了しました。